

「第 73 回福井しあわせ元気国体」では、連日の熱戦の応援に力がはいります。園児たちも、運動会にむけ友達と一緒に、かけっこ、リレー、運動遊具等を使って元気に体を動かしています。運動を楽しむ中で、体力と健やかな心の育ち(がんばる気持ち、意欲他)も育てています。10 月は季節の変わり目で体調を崩しやすい時期です。「早寝早起き朝ごはん」で生活習慣を整えましょう。

## 今月のねらい

- ・保育教諭や友達と一緒にのびのびと身体を動かす
- ・秋の自然や季節の移り変わりに興味、関心を持つ。

## 10 月の歌(わくわく音楽会で歌います)

- ・たんぼぼ どんぐりころころ
- ・さくら つき
- ・うめ たきび
- ・ひまわり ゆうやけこやけ

全園児で、運動会の歌も歌います

## 10 月の行事予定

月	火	水	木	金	土
1 衣替え (スモック持参) 上下布団持参	2 ふれあい広場 (バルーンアート) 園児も観賞します 折り紙教室 無し	3	4	5 お楽しみ弁当 体操教室(2~5 歳) 運動会予行(東体育館)	6 親子運動会 集合 8:30(東体育館) ※弁当はいりません
8 体育の日 	9 習字教室(5 歳)	10 創作活動(5 歳)9:15 目の愛護デー	11 英語で遊ぼう (4.5 歳)12:45	12 水泳教室(5 歳) 図書館訪問(5 歳)	13
15 ダンス(5 歳)10:30 食育の日	16 誕生会	17 芋ほり交流(4 歳) 予備(18 日) 長靴、スモック持参	18	19 水泳教室(5 歳) 図書館訪問(5 歳)	20 保育フェスタ福井 (フェニックスプラザ)
22 銀行引き落とし お楽しみ弁当 遠出散歩(3~5 歳) リュック 敷物 箸	23 幼児演劇鑑賞(5 歳) 10:00(文化会館)	24 避難訓練	25 マラソン大会(2~5 歳) (0.1 歳の参観無し) (予備 26 日) 身体測定(0.1 歳)	26 布団持ち帰り日	27 福祉会合同レクレーション(東体育館)
29 身体測定(2.4 歳) カウンセラー訪問日 (保育の専門家に、子育て相談も出来ます)	30 わくわく音楽会 (2~5 歳児参加) 身体測定(3.5 歳)	31 交通安全教室	11 月の行事予定 お楽しみ弁当 6(火) 29(木) 6(火)交通安全もちつき大会 13(火)誕生会 20(火)ふれあい広場 29(木)祖父母発表会		

## 今月の行事紹介

### ふれあい広場(バルーンで遊ぼう)10:00~

当日は、バルーンパフォーマーがやってきます。地域の入園前のお子さんと一緒に園児もバルーンアートを楽しみます。

### 足羽福祉会芋ほり交流(4 歳児)

福祉会の入所者の皆さんが柵野の畑で春に植えた芋ほりを行います。くんとん焼き芋も楽しめます。

### 遠出散歩(3~5 歳)

4.5 歳児は朝倉遺跡 3 歳は忠魂碑へ行く予定です。当日はリュックに(弁当、敷物、箸、お絞(濡らす))を入れて持たせ下さい。0.1.2 歳はいりません。

### マラソン大会(2~5 歳)

東大味の農道で、ひまわり組 1.3k うめ組 1k さくら組 700m たんぼぼ組 500m を走ります。また例年行っていた 0.1 歳の参観は行いませんのでご了承下さい。

### ご意見、苦情より(前期)

- ・お迎えの際車が駐車出来ず 5 分待った。園庭で遊ぶ場合は、園舎裏等に車を停めて欲しい。  
※送迎のご家族の皆様、ご協力お願い致します。
- ・衛生等の為園から子どもの爪を短く切って欲しいと言われたが先生の中にも爪の長い人がいた。  
※現在、職員の爪検査を強化し、改善しました。

## 参観・講演会・引渡し訓練の感想(一部紹介)

### ちゅうりっぷ0.1

・リラックスしている子どもを見て毎日楽しく安心して過ごしているとわかった。0 歳は途中入園の園児もいて自己紹介があっても良かった。

### たんぼぼ

・参観の内容は毎回何かしら改善が見られ頭の下がる思いです。友達と元気に遊ぶ様子を見て安心した。

### さくら

・ゲームのルールを皆が理解し「がんばれ」と応援している姿に成長を感じた。参観終了から講演まで時間に余裕があった。他の活動も見えたかった。

### うめ

・廃品遊びは「〇〇作りたい」「こうしたらいいんじゃない」と子供なりに形や色を考えて作っていて感心した。ハサミも上手に使っていた。

### ひまわり

・さすが年長の参観で朝の会など、しっかりしていた。旗作りでは用具の貸し借りを友達と声かけ合い成長を感じた。親子で旗づくりを楽しめた。

### 講演会より

- ・小学校に入るまでのこの何年かはとても大事な時期だと改めて感じ、子どもの思いを大事にし、本気で付き合うことが大切だと思った。
- ・講演会が少し長かった気はするが、実体験を交えた心温まるお話で、子どもを、可愛がっていきたくと思った。前半の説明が少し難しく、後半の各年齢のかかわり方を、もう少し詳しく聞けたらと思った。

### 引き渡し訓練より

- ・近頃災害がとても多いので訓練に参加できてとてもよかった。
- ・緊急時の事を子供と話し合う良い機会になった。4 月の初めに行えるといつ起こるか分からない災害に対応しやすいと思う。



# 個人懇談を終えて



8月に行った個人懇談での、ご質問やご相談を一部紹介致します。

## 0歳児 Q:家で手が出てしまったり、噛みついいたりすることが増えてきました。

**A:**周りの人に、少しずつ興味が出てきて、自分から関わろうとする時期です。自己中心的で自分の思うようにいかないと、そのもどかしさから思わず手が出てしまったり、噛みついてしまったり...ということが出てきます。叩いたり、噛んでしまった時は、言葉にできないその子の気持ちを「〇〇したかったんだね」と受けとめると共に「噛んだり叩いたりされたら痛い」ということを、タイムリーに言葉、表情、態度で繰り返し伝えていくことが大切です。また、大人を噛んだ時、黙認すると噛むことを、ふれあいの一つと勘違いし、遊び噛みが続く場合があります。ご注意下さい。



## 2歳児 Q:兄弟喧嘩の対応に困ります。

**A:**「お兄ちゃんだから」「〇〇(名前)が悪いんでしょ」等と子どもの話しや思いを聞かずどちらかの見方になる等、不平等な対応になっていませんか？喧嘩の一部始終を見ていることはできませんが、お互いの言い分を聞いて共感したり、言葉にできないならば、思いを汲み取り「～だったんだね」と気持ちを代弁してあげることで、子ども達は“自分の気持ちを受け止めてもらえた”という安心感や満足感を得られ落ち着きます。時には、邪魔されない一人で遊べる環境を整えてあげることもいいですね。兄弟がいること、喧嘩をすることで得られること(我慢、思いやり、理不尽さ等)も沢山あります。喧嘩の決着を決めることよりも、気持ちを受け止めてあげて優先してあげて下さい。そのうち子ども達で解決できる力が、徐々についていきます。



## 4歳児 Q:夜寝るのが遅くなってしまいます

**A:**寝る前にテレビやスマホを見たり、はしゃぎ過ぎて興奮すると、睡眠のリズムが乱れると言われていきます。寝る前はなるべくテレビ等を見ず、ゆったりと過ごして寝る時間に備えられるといいですね。寝る時間になってもなかなか遊びを止められない時は、片付ける時間や寝る時間をあらかじめ知らせるのも一つの方法です。片づけ後は、排泄を済ませ、絵本を読み、部屋を暗くし静かな環境にする等、眠る際の習慣を作ると眠りやすくなるかもしれません。また、体温が下がる事で入眠しやすくなるので、寝る2時間前にお風呂を済ませておくといいです。(寝る直前に入る際はぬるめのお湯)また、一番のリズム改善の方法は、朝早く起こす事です。小学校に向けて必要にもなってくるので、いつもより10分早く起こす等、徐々に取り入れてみて下さい。

## 1歳児 Q:スマホを出すと、ユーチューブを見たいと泣き続けます。どうしたらいいですか？

**A:**スマホは幼児にも魅力的なアプリも多く、繰り返しがまれ悩まれる事も多いと思います。一番良いのはスマホをお子さんの前で使用しない事だと思います。(目につかない所で保管、使用)しかし、スマホは親も日常生活で使用しますし、難しいと思います。お子さんが泣いて仕方がない時は「これ(動画)だけね」と約束し、短い時間で済ませましょう。(目の為に30cm離して見せる)その後は泣いても怒っても見せない事が大切です。(泣けば見れると、泣くことが続きます)また泣き止んだ時はしっかりほめ、大好きな玩具、絵本、散歩等親子でふれあい、スマホ以外に楽しみが広がられるといいですね。



## 3歳児 Q:箸の持ち方が変です。癖がつくと心配。

**A:**スプーンの持ち方も上手になってきて、いよいよ箸となると、大きくなったと感じますね。箸の持ち方は、複雑です。スプーン、フォークと共に矯正箸や補助箸と普通の箸を併用して使っているご家庭も多いようです。また、身近な方法として、輪ゴムを使う方法もあります。大人は「箸=食べる道具」ですが、お子さんたちにとっては「こんなに出来るようになったよ」「摘めるんだよ」と、成長を見てもらう、示す方法の一つでもあります。持ち方が正しくない時でも、まずは挑戦している姿を褒めた上で、正しい持ち方を伝えたり、二人羽織のような姿勢になり、一緒につまむ体験も一つです。最後に皿をさらう時だけ使うなど、短時間で集中して使うのも、飽きずに取り組めますね。



## 5歳児 Q:小学校入学に向け、どのようなことを身に付けておくといいですか？

**A:**集団登校に向け、早寝早起き、バランスの摂れた食事で生活リズムを整えましょう。子どもと一緒に小学校まで歩き、道順や危険な箇所を一緒に確認しておくことも大切です。朝の用意や身の回りの事(着脱、片付け、排泄、挨拶等)を、自分で行えるようにしましょう。困ったことを伝えたり、自分で解決する力も必要となります。園でもお子さんが困った時にはしばらく見守り、自分で考えたり、聞いたりする時間を設けています。学校の授業時間は45分です。椅子に座っての活動を通し、集中力がつくようにしています。文字は楽しみながら平仮名、カタカナの読み書きをしたり、配布物には自分の氏名を書くことを少しずつ習慣づけていきます。ご家庭でも一緒に本を読んだり、言葉遊び(しりとり、連想ゲーム等)を通して文字に触れる機会を作ってみてください。

